



## MF TREM

QUICK START  
クイック・スタート

### アフターサービス

#### ■保証書

本製品には、保証書が添付されています。お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。

なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

#### ■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

#### ■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

#### ■保証期間経過後の修理

修理することによって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(電子回路のように機能維持のために必要な部品)の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

#### ■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

#### ■修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

### MF Trem Specs

- シグナル・パス : 100%アナログ
- バイパス・タイプ : トゥルー・バイパス
- 電源 : DC9V
- 重量 : 500g
- ボディ : アルミキャスト製
- 外形寸法 : 83 (W) x 144 (D) x 58 (H) mm
- LFOスピード : 0.6Hz~12kHz (SHAPE) ノブがセンター・ポジションの場合)
- トーン・コントロール : 165Hz~20kHz ローパス・フィルター、6dB/Oct (エフェクト音のみ)
- エクスプレッション端子 : LFOスピードをコントロール (最大入力電圧 : +5V)
- 入力インピーダンス : 1MΩ
- 出力インピーダンス : 200Ω (最大)
- 消費電流 : 11mA

Moog製品の最新情報をいち早くキャッチでき、ユーザー登録も行えるMoogウェブサイトにてぜひお立ち寄りください。

<http://www.korg.co.jp/KID/moog/>

moog®

#### ■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

#### WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です

This product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorized modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection.

## 株式会社コルグ

お客様相談窓口 TEL 0570 (666) 569

●サービス・センター : 〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-15-12

輸入販売元 : KORG Import Division

〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

WEB SITE: <http://www.korg.co.jp/KID/index.html>

# KORG

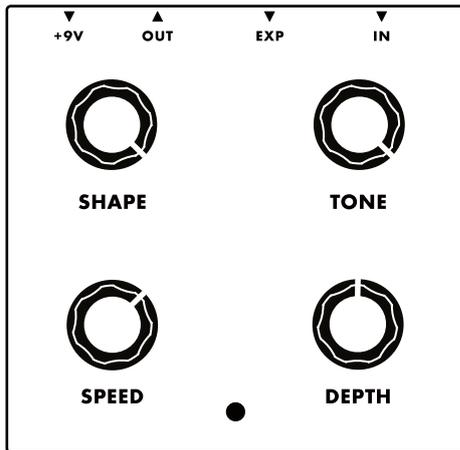
本社 : 〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.co.jp>

©2013 KORG INC.

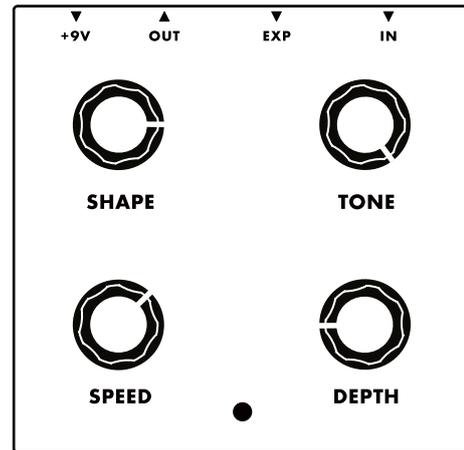
Printed in Japan

## RAY GUN



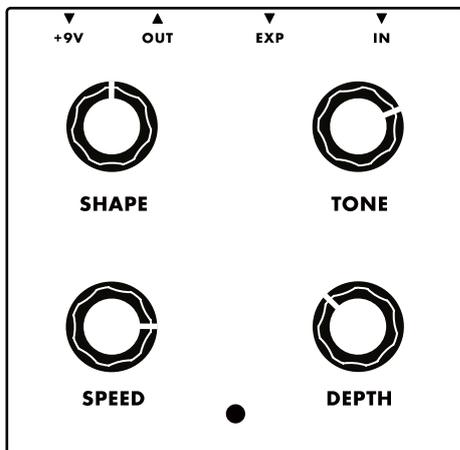
**〔SHAPE〕ノブ**: トレモロのモジュレーション波形を調整します。このノブがセンター・ポジションにある場合、モジュレーション波形はスムーズに上下するタイプの波形になり、オプティカル・トレモロのようなサウンド作りに最適です。右(時計回り)いっぱい回した状態では、音量が徐々に下がり、ある時点で一瞬にして元の音量に戻るタイプの波形になります。〔TONE〕ノブと組み合わせて使用すると、パーカッシブで非常に音楽的なエフェクトになります。また、左(反時計回り)いっぱい回した状態では、音量が徐々に上がり、ある時点で一瞬にして音量がゼロになるタイプの波形になります。このセッティングは、逆再生サウンドやロータリー・スピーカーをファストにした時のサウンドをシミュレートするのに最適です。

## HARD TREM



**〔TONE〕ノブ**: エフェクト音(トレモロ音)のみのトーンを調整し、入力音(ダイレクト音)のトーンは変化しません。このノブを右いっぱい回すと、すべての音域でトレモロがかかったエフェクト音になります。そこからセンター・ポジションへ近づくにつれて、エフェクト音は次第にマイルドでやわらかなトーンに変化していきます。センター・ポジションから左側では、エフェクト音はさらにダークになり、ギターの高音弦のみにトレモロをかけたい場合や、ビンテージ・エフェクト風の音づくりに効果的です。

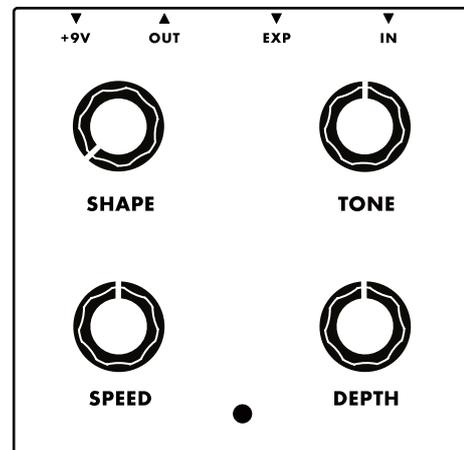
## OPTO TREM (EP-3ペダルでスピードをコントロール)



**〔SPEED〕ノブ**: トレモロの周期(スピード)をこのノブで調整します。遅めのセッティング(ノブを左へ回した状態)では、ゆっくりとしたトレモロ・サウンドになります。ノブを右へ回していくにつれてサウンドは徐々にタイトな感じになり、よりロータリー・スピーカーのようなサウンドになります。また、〔SPEED〕ノブの設定だけでなく、〔SHAPE〕や〔DEPTH〕の各ノブの設定により聴感上のスピードやリズムが大きく変化します。

**〔EXP〕インプット**: Moog EP-3などのエクスペッション・ペダルを接続でき、トレモロのスピードをコントロールできます。

## REVERSE



**〔DEPTH〕ノブ**: トレモロ・エフェクトの深さをこのノブで調整します。このノブが左いっぱいの状態では、最も穏やかなトレモロの状態で、ほとんどダイレクト音と変わらないサウンドになります。そこからセンター・ポジションへノブを回していくと、位相で音が打ち消しあうような感じから次第にトレモロ効果がハッキリとしてきて、センター・ポジションになると比較的大きな揺れのトレモロになります。この時のサウンドは〔SPEED〕ノブの設定によっても大きく変化します。また、〔DEPTH〕ノブが最大(右いっぱい)の状態では、トレモロのスピードが2倍になり、入力音のすべてがトーン・コントロール回路に入ります。